

特定動物の選定等について

現在の特定動物の選定基準や選定種等について、専門家・有識者 4 名にヒアリングを行った。結果は以下のとおり。

1. 選定基準について

(現状)

○ 以下の判断事項を総合的に判断して選定を実施。

- ・ 毒性（動物の持つ毒素による危険性）
- ・ 爪牙等による殺傷力
- ・ 物理的な圧力（重さと運動能力による抵抗排除力）
- ・ 攻撃性向

(意見)

- ・ 現在の判断事項は概ね妥当。
- ・ ただし、個々の判断事項による選定基準に曖昧なところがある。
- ・ 「毒性」については、毒の強さ・量、動物の生態等による事故の起こりやすさなどを総合的に判断する必要がある。
- ・ 「物理的な圧力」については、個体の大きさ、重さの具体的な基準を設定する方法もある。

2. 選定種について

(現状)

- ・ 哺乳類、鳥類及び爬虫類に係る約 150 属・650 種を選定（別表参照）。

(意見)

○ 哺乳類

- ・ 現在の指定種は、引き続き指定が妥当。
- ・ ごく一部、新たに追加を検討すべき種あり。

○ 鳥類

- ・ 現在の指定種は、引き続き指定が妥当。
- ・ ごく一部、新たに追加を検討すべき種あり。

○ 爬虫類

- ・ 現在の指定種のうち、一部に検討を要する種あり。
- ・ 一部、新たに追加を検討すべき種あり。

別表 特定動物選定種一覧

科名	種名
1 哺乳綱	
(1) 霊長目	
おまきざる科	ホエザル属全種 クモザル属全種 ウーリークモザル属全種 ウーリーモンキー属全種
おながざる科	マカク属全種 マンガベイ属全種 ヒヒ属全種 マンドリル属全種 ゲラダヒヒ属全種 オナガザル属全種 パタスモンキー属全種 コロブス属全種 プロコロブス属全種 ドックモンキー属全種 コバナテングザル属全種 テングザル属全種 リーフモンキー属全種
てながざる科	てながざる科全種
ひと科	オランウータン属全種 チンパンジー属全種 ゴリラ属全種
(2) 食肉目	
いぬ科	イヌ属のうちヨコスジジャッカル、キンイロジャッカル、コヨーテ、タイリクオオカミ、セグロジャッカル、アメリカアカオオカミ及びアビシニアジャッカル タテガミオオカミ属全種 ドール属全種 リカオン属全種
くま科	くま科全種
ハイエナ科	ハイエナ科全種
ねこ科	ネコ属のうちアフリカゴールデンキャット、カラカル、ジャングルキャット、ピューマ、オセロット、サーバル、アジアゴールデンキャット、スナドリネコ及びジャガランディ オオヤマネコ属全種 ヒョウ属全種 ウンピョウ属全種 チーター属全種
(3) 長鼻目	
ぞう科	ぞう科全種
(4) 奇蹄目	
さい科	さい科全種
(5) 偶蹄目	
かば科	かば科全種
きりん科	キリン属全種
うし科	アフリカスイギュウ属全種 バイソン属全種
2 鳥綱	
(1) だちょう目	
ひくいどり科	ひくいどり科全種
(2) たか目	
コンドル科	カリフォルニアコンドル コンドル トキイロコンドル
たか科	オジロワシ ハクトウワシ オオワシ ヒゲワシ コシジロハゲワシ マダラハゲワシ クロハゲワシ ミミヒダハゲワシ ヒメオウギワシ オウギワシ パプアオウギワシ フィリピンワシ イヌワシ オナガイヌワシ コシジロイヌワシ カンムリクマタカ ゴマバラワシ
3 爬虫綱	
(1) かめ目	
かみつしがめ科	かみつしがめ科全種
(2) とかげ目	
どくとかげ科	どくとかげ科全種
おおとかげ科	ハナブトオオトカゲ コモドオオトカゲ
ボア科	ボアコンストリクター アナコンダ アメジストニシキヘビ インドニシキヘビ アミメニシキヘビ アフリカニシキヘビ
なみへび科	ブームスラング属全種 アフリカツルヘビ属全種 ヤマカガシ属全種 タチメニス属全種
コブラ科	コブラ科全種
くさりへび科	くさりへび科全種
(3) わに目	
アリゲーター科	アリゲーター科全種
クロコダイル科	クロコダイル科全種
ガビアル科	ガビアル科全種

